

研究課題番号	2RF-2002
研究課題名	複合ブレンステッド塩基を活用した有機分子への実践的二氧化碳固定化法
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	東北大学
研究代表者名	重野 真徳

1. 委員の指摘及び提言概要

複合ブレンステッド塩基を用いた多様な有機化合物の創生と二酸化炭素(CO₂)の固定化反応を組み合わせて開発した点は社会応用に期待できる成果であり、国内の化学メーカーとの共同研究を展開している点も大いに評価する。また、査読付き論文 12 報を発表されたことも高く評価する。ただし、研究開発された固定化反応法は純粋な CO₂ 雰囲気下が適するようであるが、実用化に関連する夾雑系 (CO₂ 純度、妨害成分など) での反応条件に関する基礎的知見の集積、実用化に向けてのコスト評価、CO₂ の供給量と生成有機化合物の需要量の整合性評価などいくつか課題が残っているように思われる。このような課題解決に向けてさらなる検討を期待したい。

2. 採点結果

評価ランク : A